

会議名	第2回 第4分科会（教育分野）
日時	平成21年10月23日（金） 13時30分～16時00分
場所	江南市市民体育会館 2階 第1会議室
出席者	市民委員 柴田熙、滝滋、伊神良祐、加藤和夫、高崎悟、津田喜代治
	市職員 永井嘉信、河井照夫
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今年度のまちづくり会議について 2. 市職員の紹介 3. 平成20年度施策評価結果について 4. 第3回以降のまちづくり会議（分野別会議）日程について 5. その他
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 江南市まちづくり会議委員名簿（資料1） 2. 施策評価について（資料2） 3. まちづくり会議のスケジュール（資料3） 4. 平成20年度施策評価の結果【IV教育分野】

◆ 会議結果 ◆

1. 今年度のまちづくり会議について

- ・ 施策評価の概要とまちづくり会議のスケジュールについて、経営企画部長より説明がありました。

2. 市職員の紹介

- ・ 4月の人事異動により変更のあった市職員の委員について、事務局より紹介がありました。

3. 平成20年度施策評価結果について

- ・ 施策評価結果の表の見方について、事務局より説明がありました。
- ・ 平成20年度施策評価の結果の各施策について、担当課長から説明がありました。
- ・ 施策評価の結果の資料について、各施策の「施策の実現手段となる事務事業の分析結果」についての記載はあるが、抽象的な表現であり分かりにくいいため、具体的な取り組みの内容についての記載があれば、より意見交換がしやすいのではないかという意見があり、資料様式の見直し項目として参考としますとの説明がありました。

〔柱1〕 施策「学校教育環境の充実」

- ・ 指標「学校が好き、授業が楽しいと感じている児童・生徒の割合」とあるが実績値はどのような手法で測定したのかという質問があり、市内の一部の小中学校を対象に実施したアンケート調査により測定していますとの説明がありました。対象となった学校や各質問項目など具体的な内容については次回の会議で説明することになりました。

〔柱1〕 施策「地域連携の推進」

- ・ 学年によりあいさつの声の大小はあるが、あいさつする時の表情が無表情の児童が見受けられる。セーフティガードのボランティアにはあいさつしているが、同じ地区に住んでいても、地域のつながりが少ない人にはあいさつをしない。児童にとって地域のつながりが少ない人は、知らない人となっているのではないかとの意見があり、深刻な問題であるため、教育現場でできる取り組みとし

て引き続き「あいさつ運動」をより活発化できるような工夫をしたいとの説明がありました。

- ・不審者情報が日々飛び交い、子供だけではなく、親同士の地域のつながりが薄くなっている社会状況では、いままでのような学校・家庭・地域のつながりでは、こどもたちの社会性・人間性をはぐくむのは非常に難しいと思われるため、学校を地域の核とし、保護者と教師と地域の人が参加し、情報交換をする機会を設け、これらの問題に取り組んでいける新たな組織 PTCA を組織体として機能させてはどうかとの意見がありました。
- ・指標「職場体験学習生徒受け入れ延べ事業所数」については、受入れ延べ事業所数が成果指標となっているが、本来ならば生徒たちが職場体験学習を通して何を学び得ることができたかを成果指標として設定すべきではないかとの意見があり、中期基本計画の見直しの事項の一つとして参考としますとの説明がありました。
- ・生徒の希望通り受入れが可能かとの意見があり、受入れについては、商工会議所にて受入れ事業所の把握をさせていただいているが、生徒の希望する職種や業種が市内や近隣にない場合もあるので、全てが希望通りにはなっていないとの説明がありました。
- ・職場体験学習について生徒・受入れ事業所がそれぞれに有益なものとなっているかとの意見があり、生徒の体験談などのレポートや受入れ事業所からの報告書から判断すると互いに有益であると思われるが、繁忙期などの受入れのなどで事業所に負担をかけている面もあるため、事業所に負担をかけないように今後、商工会議所と調整していくとの説明がありました。
- ・市内の全地区に子供会があるかとの質問があり、子供会については、少子化などの問題もあり地区によっては活動できない地区もあるとの説明がありました。
- ・学校評議員について各地区の人に評議員の氏名が公表されているかとの質問があり、公表することで学校に対する苦情等が評議員に向けられる恐れがあるため公表はしていないとの説明がありました。
- ・学校運営協議会の有無について質問があり、江南市は未設置であるため、設置に向け調査研究していくとの説明がありました。

〔柱1〕 施策「学校給食の提供」

- ・指標「学校給食における地場産物の割合」についてとあるが目標値についてはどのように設定したのかとの質問があり、愛知県が平成20年度の目標値としている値を設定しましたとの説明がありました。
- ・地場産物の品目について質問があり、主な地場産物として、対応できる品目としては、大根・ネギがあるが、その他の品目については地元での供給が難しいとの説明がありました。
- ・目標達成はできていないが、9割を超える児童・生徒が給食をおいしいと感じていることは評価できることではないかとの意見がありました。
- ・朝食を食べない日がある児童・生徒がいる状況は危惧すべき問題であるとの意見があり、学校の現場に栄養士が赴き食べることの楽しさや大切さを食育を通して、今後も引き続き朝食を食べない児童・生徒の割合が少なくなるように努めていくとの説明がありました。

4. 第3回以降のまちづくり会議(分野別会議)日程について

- ・第3回の会議の開催日時を決定しました。

第3回まちづくり会議（教育分野）

開催日時：平成21年10月28日（水）午後7時～ 市役所 2階 大会議室

5. その他

- ・柴田会長、滝副会長、永井教育課長に、11月中旬開催予定の第2回まちづくり会議（全体会議）への出席のお願いが事務局からありました。